

令和2年7月9日
独立行政法人福祉医療機構
経営サポートセンター長 佐藤 肇
経営サポートセンター
チーフリサーチアドバイザー 本地 央明
担当 荒牧 (電話) 03-3438-9932
(FAX) 03-3438-0371

病院経営動向調査・社会福祉法人経営動向調査（2020年6月調査）における 経営動向および新型コロナウイルス感染症の影響等について

独立行政法人福祉医療機構では、標記に関するリサーチレポートを取りまとめました。

なお、同レポートの内容及び詳細は、機構ホームページに掲載しています。

〈リサーチレポート〉 <https://www.wam.go.jp/hp/keiei-report-r2/>

1. 病院経営動向調査および社会福祉法人経営動向調査の概要

- 病院経営動向調査（WAM短観）（<https://www.wam.go.jp/hp/hp-survey/>）
- 社会福祉法人経営動向調査（WAM短観）（<https://www.wam.go.jp/hp/sh-survey/>）

2. レポートの概要

- 2020年6月調査のWAM短観は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、病院の医業収益DIはいずれも前回調査（2020年3月調査）より大きく低下した。とくに、一般病院の医業収益DIは、前回調査から95ポイント低下の△81%ポイントと急激な悪化を示した。この結果、医業収支（黒字・赤字）DIも大幅なマイナスとなり、資金繰りDIは低下、先行きも不安視されている。
- 社会福祉法人においても、特別養護老人ホームのサービス活動収益のDIは低下し、サービス活動収支（黒字・赤字）DIは2%ポイントとなり、過去最低となった。
- 新型コロナウイルス感染症の影響に関する特別調査を併せて実施したところ、4月の医業収益は、一般病院の約4分の3で減収となり、その減収幅は3割以上となる病院もあった。療養型病院や精神科病院においても、一部減収となったところもある。特別養護老人ホームでは、とくに短期入所収益や併設の通所介護収益の減少が顕著であった。

なお、今般の新型コロナウイルス感染症により影響を受けた福祉・医療施設をご支援するため、独立行政法人福祉医療機構では新型コロナウイルス対応支援資金による融資を行っています。

〈詳細はこちら〉https://www.wam.go.jp/hp/fukui_shingatacorona/

お問い合わせ先(融資のご相談・既往貸付の返済のご相談)
福祉貸付専用ご相談フリーダイヤル :0120-343-862
医療貸付専用ご相談フリーダイヤル :0120-343-863
※携帯電話等でつながらない場合 :03-3438-0403